



すわ 市議会だより

令和8年5月1日
No.104

Guide to Suwa City Council
MAY 2026

▼「メッセージ:みんなの聲(こえ)が力になる。」
諏訪南中学校美術部の作品です(14Pで紹介)



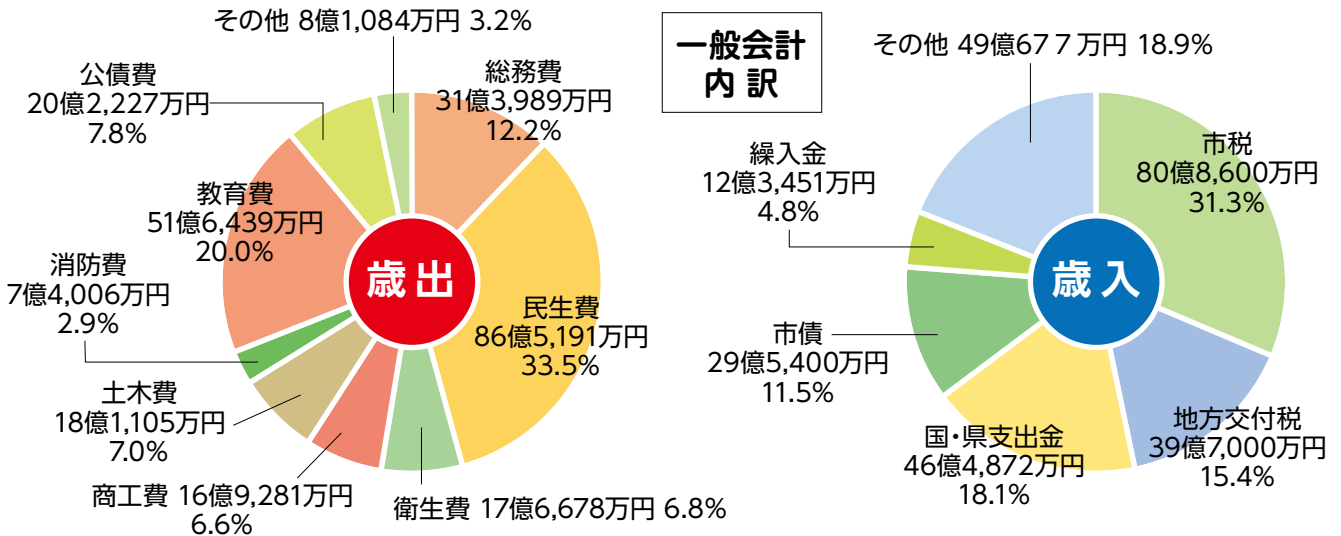
目次	予算審査特別委員会報告	2
	総務産業委員会・社会文教委員会報告	4
	代表質問(新政すわ・結)	6
	一般質問	7
	議会だよりモニター通信①	12
	審議結果(1月臨時会・3月定例会)	13
	表紙のご紹介・ちいき本棚に掲載しています	14
	議会TOPICS	15
	議会だよりモニター通信②	16

令和8年度
当初予算

推して、進めて、その先へ。 未来跳躍予算

総額376億3,260万6千円の使い道は!

○一般会計 258億円 ○特別会計 56億3,482万3千円
○公営企業会計 61億9,778万3千円



※図表中の金額は、1万円未満を四捨五入しているため、合計額や差引額が一致しない場合があります。

総務費	庁舎管理や戸籍・住民票の発行などにかかるお金	市税	市民税・固定資産税などの市民の皆さんから納められる税金
民生費	高齢者・障がい者福祉や保育園、児童手当などにかかるお金	地方交付税	各自治体の格差をなくすため、国から交付されるお金
衛生費	予防接種や検診、ごみ処理などにかかるお金	国・県支出金	国・県から支出される特定の事業に使うお金
商工費	商工業や観光振興にかかるお金	市債	国などから借りるお金
土木費	道路や河川などの維持・整備にかかるお金	繰入金	基金を取り崩して事業に充てるお金
消防費	消防・防災にかかるお金	その他	交付金、地方交付税など
教育費	小中学校やスポーツ施設の運営、維持などにかかるお金		
公債費	市債として借りたお金の返済など		
その他	議会費、労働費、農林水産業費など		
特別会計	国民健康保険・駐車場事業・後期高齢者医療の会計		
公営企業	水道事業・温泉事業・下水道事業の会計		

予算の概要

令和8年度諏訪市一般会計の当初予算額は258億円で、前年度比では31億2千万円、13.8%の増であり、前年度を上回る過去最大の予算規模となった。

特別会計は56億3,482万3千円、公営企業会計は61億9,778万3千円、両会計の当初予算総額は118億3,260万6千円と前年度比で5億8,565万4千円の増となった。

主要事業では、新規が21事業、拡充が36事業、継続62事業の合計119事業が予算化された。

一般会計予算に対する主な意見

○諏訪市に後期高齢者が9,000人いる時代になった。新事業で運動習慣化支援事業へ74万8千円計上したが、全く足りないと思う。学んだ受講者が地域で仲間を広げていく役割を担うよう計画的に育成していくべきである。

○来年度から小学校は国・県補助により、給食費ひとり月5,200円が支給され、保護者負担が大きく軽減される。中学校は支給時期が未定で、差が生じることが懸念される。中学校で現行のままの負担が続く場合、物価高騰分は、市が補助額を増額し、保護者負担が軽減されるようお願いしたい。



藤森綾子委員長／近藤一美副委員長

○キャンプ場やリフト事業が指定管理に移行するタイミングで、KRT(霧ヶ峰・リポーン・タスクフォース)事業を通してこれからというとき。霧ヶ峰のイベント宿泊割の終了はとても残念。今後もしっかりとアンテナを張り財源を見つけてながら復活もしくは新たな取組に期待する。

○男性のための悩み相談が加わったことを評価する。男性には「弱音を吐いてはいけない」という思い込みがまだ根強く、一人で抱え込んでしまう方が少なくない。男性が気負わず相談できるような、温かみのある広報をお願いしたい。

○諏訪市公共施設等総合管理計画による市有施設の除却等により、

市民のサークル活動などの居場所を奪うこととなり、新たな施設整備は見込めない状況にある。市単独では進めることができない案件は広域的な視点に立ち、慎重に協議を図っていただきたい。

討論

議案第2号 令和8年度

諏訪市一般会計予算

反対

○この予算は市民に寄り添う努力は感じられるが、内容は不十分である。様々なデジタル化は時代の流れで必要なことではあるが、高齢者などデジタル弱者についての配慮はまだ必要である。

保育園や小中学校の統廃合は地域の核を失うことによる衰退に配慮する必要がある。地域公共交通と福祉サービスによる交通弱者対策は不十分である。

給食無償化は、国の制度で交付金が出る小学校でも実現しなかった。子どもの医療費窓口完全無料化も実現していないとして反対。

○文化センター工事業費に関しては、基本設計業務から反対している。クラウドファンディングも目標額に対しての達成額が少なく、市民・建築関係者からも保存に対する意識が薄いと感じられるため、反対。

賛成

○西口開発、南部地区小中一貫校など未来に向けた事業が多くあり、新たに作るだけでなく役目を終えたものを適切にスクラップしていくことも計画的に進められている。重層的支援体制整備事業に向けての体制づくりなど福祉分野の新たな挑戦も行っている。適切にスクラップアンドビルドを行い、未来に向けて動き出している組織編制であると考えるため賛成。

議案第3号 令和8年度諏訪市国民健康保険特別会計予算

反対

○物価高騰で市民の暮らしがますます厳しくなっており、高い国民健康保険税が重い負担となっている。加入者が自営業者や非正規労働者など低所得者を主体にしているため、行政の大きな支援と市民に寄り添った対応が求められる。

均等割は、世帯の人数に応じて保険税がかかるため、子どもが多い世帯ほど負担が重くなる。未就学児に限って半額になっているが、さらに拡大するべきであるとして反対。

賛成

○国保の財政状況について、被保険者は減少となる一方で、県事業納付金の一人当たりの負担額は増加

している。また、令和8年度からは子ども子育て支援納付金が追加される。資産割廃止に伴い令和9年まで段階的に税率を改定することにもなっている。基金を取り崩してのやりくりで、基金残額も1億3500万円まで減ってきている。令和8年度会計はよく考えられた絶妙な配分の予算であり適切と考えられるため賛成。

採決の結果

議案第2号・第3号については賛成多数で可決。
議案第4号から第8号は全会一致可決。

※詳細は13ページ審議結果へ。



予算審査の様子

議案第1号 令和7年度 諏訪市一般会計補正予算 (第8号)

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 紙クーポンは25000円を2枚とのことだが、千円単位のほうが良いのではないか。①

答 金額をより細かくすると、紙クーポンの枚数を増やさなければならず、技術的、予算的に問題がある。総合的に判断し、国の想定する3千円に2千円を上乗せして5千円、1枚あたり2500円とした。

採決の結果

全会一致可決。

議案第22号・第23号 工事請負契約をするについて

議案の内容

諏訪市文化センター大規模改修工事の電気設備工事(第22号)・機械設備工事(第23号)の請負契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決が求められるもの。

主な質疑

問 1回目の入札は不調だったのか。

答 1回目の入札を、令和8年1月8日に行ったが不調となった。今回のものは、2回目の結果である。

採決の結果

全会一致可決。

議案第26号 令和7年度 諏訪市一般会計補正予算 (第9号)

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 新技術・新製品開発費補助金について、何件の申請があったのか。①

答 12社から申請があり、すべて採択とした。予算の都合で一部採択となったものもある。

問 蓼(たて)の海公園の四阿(あずまや)の更新を予定していたが、入札が不調となったことから、計画に基づき、別の施設の更新に振り替えて実施することとしたとのことだが、蓼の海公園の四阿の更新はしないのか。

答 資材搬入が困難な場所との

ことで、金額に大きな開きがあり不調となった。違う工法で四阿の修繕を検討し、来年度予算に計上する。

採決の結果

全会一致可決。

議案第27号 令和7年度 諏訪市一般会計補正予算 (第10号)

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 商工業利子・保証料補給金を2千万円と決めた理由は。また、この額で足りるのか。①

答 年度末試算で予算不足が判明し、長野県信用保証協会へ年度末までの試算を依頼した。その最大値を補正額としたので足りると考えている。

問 中小企業の資金繰りはどのように改善されると見込んでいるか。①

答 融資申請時に確認した使途では、手元の資金の確保、ベースアップの準備、経営安定のため等との意見をいただいている。

採決の結果

全会一致可決。

■1月臨時会・3月定例会 補正予算(議案第1号・第26号・第27号 ※総務産業委員会付託分)

議案	項目	補正額	主な内容	
第1号	総務費	3億2,487万5千円	食料品等の物価高騰対策として実施する、「SUWA生活応援クーポン」の発行に要する経費①	3億2,487万5千円
	商工費	450万円	中小企業支援のための、AI・IoT導入支援事業補助金や新技術・新製品開発費補助金の増額等	450万円
第26号	総務費	1億4,332万4千円	財産管理費(財政調整基金積立金及び減債基金積立金)	1億5千万円
			定額減税不足額給付金給付事業費	△1億643万3千円
	農林水産業費	7,597万9千円	農業振興費(共同施設の再編集約・合理化事業に対する補助金)	8,401万5千円
	商工費	3,400万円	研究開発具現化力強化事業費(新技術・新製品開発費補助金)② 商工業利子・保証料補給金	100万円 2,800万円
	土木費	2億3,396万3千円	土木管理費(大手町踏切の点字ブロック設置工事) 県事業土木工事負担金(県道諏訪白樺湖小諸線の道路整備) 橋梁長寿命化事業費	174万5千円 800万1千円 1億4,200万円
第27号	商工費	2,000万円	商工業利子・保証料補給金③	2,000万円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。

議案第18号 諏訪市福祉医療費給付金条例の一部改正について

可決

議案の内容

県の要綱の一部が改正されたことに伴い、支給の対象外となっていた精神障がい者への入院医療費を新たに支給対象に加え、また、入院時の食事療養費及び生活療養費を支給対象外とするなど所要の改正が行われるもの。

採決の結果

全会一致可決。

議案第26号 令和7年度 諏訪市一般会計補正予算(第9号)

可決

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 すわっこランドの補償について、日数は何日分支払ったのか。①

答 令和7年1月から10月の工事の始まる前日までの286日間。

問 文化センター改修事業費について、先日の工事現場視察の際、参加者からどのような意見

や質問があったか。□

答 吉田五十八の意匠として特徴的なホールの天井について、ご覧いただいた。改修後はどのように使われるのかという質問を多くいただいた。

討論

反対 文化センターの改修については以前から反対。将来的に誰が責任をとるのか不明確であるため反対。

賛成 市民文化活動の拠点を、安全快適に維持するために、必要不可欠な事業であるため賛成。

採決の結果

文化センター大規模改修を含む生涯学習課に関する部分の審査については、賛成多数で可決。その他の部分については、全会一致可決。

陳情第39号 消炎鎮痛剤やアレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める陳情書

不採択

陳情の内容

消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬などの追加負担導入は、患者の受療権や健康権の侵害につながり、受診遅れなど命に直結する問題であるため、薬の追加負担

を行わないことを求めるもの。

主な質疑

問 現状で配慮する必要がある方は、継続して3割負担なのか。

答 昨年の12月の段階では政府、与党間の中でも、まだはっきりしていない。

問 医療費は増加しているが、支出削減や応益負担についての考えは。

答 応益負担については、国で考えていただきたい。

討論

不採択 特に高齢者の場合は自己負担が1割にとどまっている点について、公平性の観点から課題があると感じる。患者に一定の負担をお願いすることはやむを得ないと考えるため、不採択。

採択 市民の健康維持に必要な医療、医薬品へのアフセスを守る観点からも重要な陳情であり、経済的理由により、適切な治療が妨げられることがあってはならないと考えるため、採択。

採決の結果

賛成少数で不採択。

■1月臨時会・3月定例会 補正予算(議案第1号・第26号 ※社会文教委員会付託分)

議案	項目	補正額	主な内容	
第1号	民生費	132万6千円	障がい福祉施設及び障がい福祉サービス事業所に対する補助金	96万円
	衛生費	231万8千円	高齢者福祉施設養護老人ホームに対する補助金	20万円
	教育費	9,433万7千円	諏訪中央病院への3市村負担金(諏訪市分)	231万8千円
第26号	民生費	281万円	南部地区小中一貫教育学校整備事業費	9,433万7千円
	民生費	281万円	住民税非課税世帯エアコン設置促進事業費	2,534万2千円
	衛生費	1,907万5千円	すわっこランド費(人件費増加に伴う指定管理料の追加及びプール漏水による損失補てん)①	1,039万7千円
			プラスチック類の回収量の増加に伴う可燃資源物処理委託料の増額	168万3千円
	教育費	6億2,060万5千円	学校施設整備基金への積立	1億円
小学校整備工事費等			1億8,827万1千円	
ICT教育推進事業費			181万4千円	
			文化センター大規模改修事業費②	3億3,052万円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。

新政すわ



牛山 実弦



YouTube

市長の思い

問 市長残り任期について

答 第6次諏訪市総合計画とも共通の目的を持ってマニフェストを掲げ事業を推進

問 市長の残り任期の思いは。

答 諏訪市が未来に向かって魅力ある街であり続けるために、社会基盤、教育環境、福祉環境等の整備を複層的に推し進め、DXやGXをはじめ世界を覆う時代の転換期に適応をしつつ、目的の実現のために、過去3年間においては、将来の方向性を見定め、多くの事業に着手をし、現在も順調に進捗してきていると捉えている。市民の皆さまのご理解やご協力によるところであり、深く感謝を申し上げます。

問 次期選挙での立候補について、現在のお気持ちは。

答 3期目の最終年度の重みを感じたりと受け止めて、より多くの市民の皆さまからご評価をいただけるように、事業推進に邁進する覚悟でいる。現在は、最終年度の使命を果たすべく、議員はじめ市民の皆さま、関係各位にご理解とご協力をいただけるように、職員共々一致団結して取り組むところであり、次期選挙への立候補については、後援会をはじめ、様々な皆様からのご指導を仰ぎながら、適時適切に判断すべきものと思っている。

オリンピック

問 オリンピック選手を招聘(しょうへい)しての講演会などについては

答 大変意義深い機会であると認識

問 諏訪市としてはどう考えるか。

答 この度のミラノ・コルティナ冬季オリンピック、スピードスケート競技における諏訪市出身の山田梨央選手の活躍は、市民に夢と感動を



パブリックビューイングの会場の様子

与えるとともに、特に子どもたちにとって、努力が未来につながることで、地方からでも世界に挑戦できることを身近に感じる機会となった。その健闘を心から称えたい。過去には、現役を引退された後に、ご自身の経験をお話しいただく講演会等を開催した事例もある。市民の皆様にも夢や感動を与える上で大変貴重なものであり、将来的な可能性としては大いにあり得ると認識。現役の選手については、何よりもその競技人生に全力を尽くし、最高のパフォーマンスを発揮していただ

美術教育

問 諏訪市の美術教育の充実について

答 表現したいテーマや技能などを深めてきている

問 考える過程については。

答 平成26年からは、作家と学校が連携し、制作から展示、鑑賞までを行う展覧会として「学校連携展」を開催している。これらの事業を通じて、子どもたちは本物の芸術作品や作家と直接触れ合い、表現と鑑賞を往還しながら、学びの結果としての作品だけでなく、制作過程や「考える過程」においてこそ、多角的なものの方や考えなどが育まれる。今後このような視点から美術教育の充実を図り、子どもたちの豊かな感性と創造力を育んでいく。

代表質問

◆各グループ(会派)が、政策上の問題などについて質問するものです。

結



藤森 綾子



YouTube

デジタル活用

問 デジタル活用についての市長の想いは

答 市民の暮らしを便利に豊かにするための挑戦をしている

問 S U W A デジチケットはどのような経緯で、すべてデジタルチケットになったのか。

答 限られた人員と予算の中で、より多くの市民になるべく手間をかけることなく、物価高対策として迅速かつ効率的に支援を届けるという目的に主眼を置いた。

問 市民からの声は。

答 デジタル化への意見や、紙券とのハイブリッド方式を望む声など、一部否定的な意見を頂いた。真摯に受け止め、今後の事業の検討において重視していく。

問 S U W A 生活応援クーポンの説明は設けるのか。

答 電子クーポンと紙クーポンの両方を用意している。円滑にクーポンをご利用いただけるよう、サポート

会形式での支援を計画している。

観光

問 高島城を花の城にするのはいかがか

答 魅力ある公園になるよう取り組んでいく

問 高島城の桜・藤の花の管理はどのようにしているのか。また観光に來ていただく工夫は。

答 樹木管理については、剪定作業等を専門業者に委託し、樹種や生育状況に応じて適切な時期に必要な手入れを行っている。観光誘致の取組として、開花に特化した情報をシーズン中は市ホームページにおいて毎日発信している。加えて毎年、桜の夜間ライトアップを実施している。



ライトアップされた高島城

一般質問



伊藤 浩平



YouTube

四賀桑原の林野火災

問 早期鎮圧の要因は

答 広域消防・消防団の連携、地域の協力による

問 1月の林野火災では、発生から約1時間40分という短時間で鎮圧された。早期鎮圧を可能とした要因と、現場での連携体制の評価は。また、今後の未然防止策は。

答 消火水利の充実に加え、消防団の迅速な参集、地域住民による道案内や交通整理等の協力が早期収束



四賀桑原の林野火災

につながった。現場では広域消防と消防団の機動力ある連携が効果を発揮した。全ての関係者に感謝する。延焼防止には山林の間伐や下草処理も有効であり、今後は改正条例に基づく火の使用制限の周知とともに、防災無線等を通じて市民の防火意識向上を啓発していく。

5歳児健診

問 導入の考えは

答 他自治体の状況を注視していく

問 5歳児健診は、国が令和10年度までの全国展開を目指し補助金を新設している。本市でも就学前の切れ目のない支援体制を構築すべきと考えるが、導入の考えは。

答 就学前の発達状況を把握できる健診の意義は大きい。実施には医師会との協力体制や専門職の確保、既存の相談体制との役割分担などの課題がある。現在は健診後のフォロー教室や保育園への巡回支援を通じて、切れ目のない支援に努めている。今後、先行自治体の状況や国の動向を注視していく。



小山 博子



YouTube

災害時の協定締結

問 一般社団法人日本RV協会との災害協定の締結は、3月30日に「災害時におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結する

問 協定締結の目的は、
答 応援職員を含めた自治体職員や医療介護者の宿泊場所、避難者の移動可能な避難シエルターなどとして、市内の被害状況に応じて様々な用途で支援活動を行うことを目的としている。
問 キャンピングカーの平時の活用と災害対応車両として登録する制度の取組は、
答 平時と災害時における両面での活用という視点は、市民サービスの向上と災害対応力の強化を両立させる上で、大変意義深いものと捉えている。しかし、まずは協定締結に基づき、災害時におけるキャンピングカーの活用を積極的に進めていく。



一般社団法人日本RV協会との災害協定の締結式

オンライン英会話授業

問 オンライン英会話の導入は、
答 有用性を認識している一方で、先行自治体の状況などを研究することが必要

問 市内生徒の英語力の状況とオンライン英会話の導入は、
答 令和5年度の全国学力・学習状況調査の英語においては、全国・県平均をとともに上回っている。現在配置しているALT（外国語指導助手）の活用を最大限に図り、英語学習への興味や関心をさらに高めることができれば、より推進していく。



藤森 靖明



YouTube

諏訪大社上社本宮周辺地区街なみ環境整備事業

問 5回のワークショップの内容は、
答 地域資源の現状や地区の課題、住民の皆さまが望む将来像を把握すること

問 主な意見は、
答 無電柱化をはじめ博物館周辺での多目的広場の整備事業や、相撲場としての土俵の移設、空き家の対策と活用など賑やかな街なみの形成につながる取組について意見があった。
問 これからの取組の考えは、
答 令和8年度には、この整備方針を基に、第1期として優先的に実施する事業内容や、民間の建物への景観助成制度の枠組みなどについて定める、街なみ環境整備事業計画を策定する予定。長期にわたる取組となるが、地域の皆様とともに進めていく。



博物館周辺と北参道

物価高騰対策中小企業等支援事業

問 事業者対象のプレミアム商品券発行事業の効果は、
答 地域経済を回していく仕組みとして、非常に効果があった

問 今後の展開は、
答 物価高対策として持続的な地域経済支援を行っていくためには、地域応援券発行事業だけでなく、金融支援や補助メニューの拡充など、様々な角度から事業者をバックアップしていくことが必要であると考える。そのため、企業の成長と自立を促す伴走支援や、付加価値の創出による新分野への挑戦などを支援しながら、地域経済の発展につながるよう努める。

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。



高木 智子



YouTube

こども未来部新設

問 なぜこども未来部を作ったのか

答 複雑化した問題に対応できる体制が必要のため

問 こども未来部、すわ☆あゆみステーション(あゆステ)で対象とする年齢は。

答 子ども・若者計画では39歳までを対象としているが、あゆステはおおむね18歳を対象としている。しかし、年齢で相談を断ることはなく、本人が以前あゆステと関わりがあり、あゆステに頼りたいときはあゆステを、「こども」という言葉への抵抗



より充実した
相談支援体制づくりを
進めています!!

抗感や、「就労」などニーズが明確であれば、まいさぼへの相談でもいい。どこが相談を受けても部署をまたぎ連携していく。

重層的支援体制整備事業

問 事業開始に向けて進捗状況は

答 プロジェクトチームを編成し、支援体制の構築や支援手法を整理中

問 新たに始める支援会議(愛称すわまる会議)とはどのようなものか。

答 福祉に関する相談をどの窓口でも分野を問わずまると丁寧に受け止めるとの思いにより会議名を命名。プロジェクトメンバーと相談窓口担当者を参集し毎月開催する。情報共有や課題整理の協議の場にする。

問 支援が長期にわたるケースも出てくる。39歳以降の支援はどうなるのか。

答 単にケースとして引き継ぐのではなく担当部署間においても連携して対応を行う。



岩波 万佐巳



YouTube

中学校部活動地域展開

問 令和7年度の取組は

答 卓球競技の実証実験を継続実施

問 令和8年度の休日の部活動の取組は。

答 陸上競技、夏頃を目的に軟式野球の実証実験を開始する。

問 他の競技はどうなっているのか。

答 諏訪市スポーツ協会に加盟する団体等と懇談を行い、具体的な調整を経てスタートを目指したい。
要望 令和8年度に予算化して配置する、部活動地域展開コーディネートターを大いに活用して推進を加速してほしい。

公立保育園再編計画

問 再編はどのように

答 現在の小学校区ごとに1ヶ所ずつ、全6園

問 重点推進地区となっている中

洲地区はどのように進めるのか。
答 中洲保育園を新園舎へ移転建て替えを行う。きみいち保育園は当面は施設を維持するが、将来的には集約。

問 もう一つの重点推進地区の四賀地区はどのようにするのか。

答 四賀・赤沼・神戸保育園を集約化し移転建て替えを基本とし、現地建て替えも検討。

問 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の詳細は。

答 片羽保育園で実施。専任保育士2名配置、2歳児の場合、最大6名が定員、午前・午後に分ける。利用料は1時間300円。事前面接を行う。

要望 大いに利用してもらえように、しっかりと周知を。



新園舎への移転建て替えが検討される中洲保育園

小中一貫教育



小泉 正幸



YouTube

問 小中一貫教育の理念は

答 義務教育の9年の連続した取組

問 諏訪市独自の取組は。

答 1. 中学校区ごとに小中一貫校を定め、小中共有目標を定める。
2. 中学校区ごとに「ゆめスクールチャレンジ」を定め、研究テーマを教職員が定め、学校改革を先導する。
3. 教育委員会が、校長の裁量で使える補助金を支給し、教育視察や専門家を招いた研修などを行っている。
4. コミュニティスクールの学校運営協議会の共同設置が進められている。
諏訪市では、新しい時代の教育を志向し、そろえる教育から伸ばす教育への転換を掲げて学校改革に取り組む中、小学校と中学校の接続に起因すると考えられる様々な課題解決のための取組をしている。



小中一貫校予定の諏訪南中学校

組織改編

問 健康福祉部の組織改編の目的は

答 2 部局に分割するのは、より良い福祉サービスを実現するため

問 具体的な展開は。

答 共生の視点と変化の視点を鑑み、地域の実情に応じた支援体制の構築をしていく。
福祉部門を2部局に分割するのは、これまでの部内の横断的な連携を活かし、現共生社会に対応した福祉サービスの実現を目指すもの。
こども課に関するもの、また青少年育成に関するもの、児童手当に関するものなどをこども未来部に集約した。

選挙と民主主義



大津 学



YouTube

問 選挙以外にも政治に関与する主権者意識は

答 主体的な創造活動が成長させる

問 ここ数年の選挙は極めてインターネット(ネット)やスマートフォン(スマホ)の影響が大きく、国民が正しい情報が得られていない。十分な情報の下、考えて投票できるように取り計らう必要があるのでは。

答 行政が特定の情報の真偽を判断することには、極めて慎重な対応が求められる。

問 選挙の投票以外でも様々な形で国民が政治に関与するということ、主権者意識を持たねばならないと思

有権者 elector/エレクトアー	主権者 sovereign/ソヴリン
選挙での投票	選挙での投票
政治参加	街頭デモ
	政治集会
	ストライキ
	政治的発言

「有権者」と「主権者」の違い

スマートフォン・タブレット端末の使用

問 使用規制の考えは

答 慎重な検討が不可欠

答 授業や児童会、生徒会で、議論を深め、自分たちの生活を主体的に創造する活動を通じ、将来主権者として成長していくと考える。

問 スマホは身体や脳に悪影響を与えるという。市としての認識は。

答 スマホの長時間使用は、一般的に、眼精疲労、睡眠障害、認知機能や集中力の低下のほか、感情や依存性など精神的健康や生活習慣に対して負の影響を及ぼすことが指摘されている。

問 タブレット端末での学習効果についての考えは。

答 情報の収集、整理、分析など、学習効果が特に期待できる場面で、学習支援ツールとして活用している。

問 規制の動きも国内外で広がってきている。スマホ・タブレット・ネットの使用規制の考えは。

答 制限条例の制定には、その効果と市民生活への影響、そして実効性について、多角的な視点から慎重な検討が不可欠であると考えている。

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。



森山 博美



YouTube

市民アンケート結果から

問 旧城北小学校や他施設の解体をなぜ早急に行い出したのか

答 計画に基づき、段階を踏んで慎重に進めてきた結果

問 旧城北小学校の耐震化は、約1億6千7百万円で平成19年度終了した。本年1月に大和区666戸配布中344件(52%)の回答からは、「校舎を壊すのがもったいない」「体育館を残してほしい」等の意見が多かった。市民周知の仕方が足りないのでは。

答 旧城北小学校等、将来的方針は新聞報道等を取り上げられ、個々の施設の方向性や考え方を市のホームページで公開、継続的情報提供に努めている。

問 A-1オンデマンド交通への移行も「かりんちゃんバスがなくなるのは困る」等の声がある。高齢者や経済的弱者への配慮はどのようなものか。

答 チョイソコかりんちゃんの予約方法は、電話とネットの2つの方法。電話予約、高齢者にも丁寧な対応を心がけ、負担軽減に2割引のプリペイドカードを導入。定額乗車券や年間パスポートの導入も、ニーズ把握し、検討を進めていく。



解体予定の旧城北小学校

旧東洋バルブ建屋

問 解体ではなく改修する見積をとらないのか

答 老朽化が進み、解体準備を進めている

問 解体費用はいくらなのか。

答 建屋解体設計の基、8年度建屋解体工事3億3080万円。



横山 真



YouTube

自転車の交通安全

問 自転車の青切符制度が導入されるが

答 諏訪警察署や関係機関と連携

問 市民の自転車利用に与える影響は。

答 道路交通法の一部を改正する法律が4月1日に施行され、自転車の交通違反に関する交通反則通告制度が導入される。これにより16歳以上の方が運転する自転車の反則行為については反則警告「青切符」による処理が行われる。

問 改正法における市民への広報・指導は。

答 諏訪署との協働による、諏訪市交通安全イベントを実施。違反対象行為は100種類以上あることから市として4月1日から適用されることを広く広報し、交通ルールが順守されるよう浸透を図りたい。

問 諏訪湖周自転車活用推進協議会への要望活動は。

答 次回に開催される協議会に対して諏訪湖周サイクリングロードをより安全にゆくり快適に走行していただけるよう、時速15km以下の走行を呼びかける看板・路面標示の設置や、電動キックボードやタンDEM自転車等利用者への対応について情報交換したい。



本年4月1日より導入された自転車青切符の周知チラシ

新しい健康教育

問 蓼科保養学園の継続事業は

答 霧ヶ峰で「わくわくウィーク」を初展開

問 何が新しいのか見えてくわいが。

答 新健康教育研究委員会をはじめ、様々な立場から評価をいただき、その効果や課題についても検証を行う。

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。

※各議員のQRコードから一般質問の動画にリンクできます。

健康寿命延伸



近藤 一美



YouTube

問 地域で支える取組は

答 区(地域)の互助が大切

問 具体的に必要な取組は。

答 まずは健康寿命を延伸し、平均寿命との差を縮小するために自身の力で解決に努める自助が重要であると同時に、自分で難しいことは近所の皆さん、区、ボランティア等の地域全体で見守られながら暮らしを支えあう、互助が大切である。

問 北福島区長寿会は区長、民生児童委員、公民館長、地区社協委員等に副会長として組織の中核に入ってもらい、区全体で「地域福祉」を支える組織にしたが、このことについては。

答 区全体で高齢者を支え合う、この取組、仕組みを主体的に構築され自主的に能動的に動かれていることに敬意を表し、今後の活動に期待している。

要望 健康寿命延伸は諏訪市の施策であるが、自助だけでは難しい。

行政と区(地域)が一体となって取

マレットゴルフ振興

り組むべきである。

問 健康長寿に貢献するか

答 適度の有酸素運動で、包括的な健康増進に役立つ

問 霧ヶ峰マレットゴルフ場については。

答 例年同様に事前の整備を行うとともに、開場後も草刈りやコースの補修など、既存予算を活用しながら、利用者の皆様に安全で快適な環境を提供できるよう、維持管理に努めていく。



マレットゴルフは健康長寿に最適

議会だより モニター通信 ①

第2回

議会だよりモニター 連絡会議開催!

令和8年1月30日、諏訪市役所大会議室において第2回議会だよりモニター連絡会議が開催されました。

意見交換会のテーマとして

- ①モニターを経験してみたの感想、
- ②議会だよりを手にとってもらうためにはについて、御意見をいただきました。



令和8年 第1回 (1月) 臨時会 審議結果

◎全会一致で可決等された議案等

- 承認……第1号・専決処分の承認を求めるについて(令和7年度諏訪市一般会計補正予算(第6号))
第2号・専決処分の承認を求めるについて(令和7年度諏訪市一般会計補正予算(第7号))
- 議案……第1号・令和7年度諏訪市一般会計補正予算(第8号)

令和8年 第2回 (3月) 定例会審議結果

◎全会一致で可決等された議案等

- 報告……第1号・専決処分の報告について(放棄した債権の報告について)
第2号・専決処分の報告について(放棄した債権の報告について)
- 諮問……第1号・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
第2号・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
第3号・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 議案……第4号・令和8年度諏訪市駐車場事業特別会計予算
第5号・令和8年度諏訪市後期高齢者医療特別会計予算
第6号・令和8年度諏訪市水道事業会計予算
第7号・令和8年度諏訪市温泉事業会計予算
第8号・令和8年度諏訪市下水道事業会計予算
第9号・諏訪市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を定めるについて
第10号・諏訪市議会議員及び諏訪市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例の一部改正について
第11号・諏訪市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部改正について
第12号・諏訪市非常勤特別職の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
第13号・諏訪市霧ヶ峰リフト事業特別会計条例を廃止するについて
第14号・諏訪市青少年問題協議会条例の一部改正について
第15号・諏訪市体育施設条例の一部改正について
第16号・諏訪市福祉事務所設置条例の全部改正について
第17号・諏訪市保育所条例及び諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正について
第19号・諏訪市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
第21号・諏訪市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
第24号・土地の取得について
第25号・市道路線の廃止について
第27号・令和7年度諏訪市一般会計補正予算(第10号)
- 議員議案…第1号・諏訪市議会ハラスメント根絶及び防止条例を定めるについて
第2号・福祉医療給付事業における県補助対象の拡大を求める意見書

◎全会一致とならなかった議案等の審議結果と各議員の賛否一覧

賛成…○ 反対…×

なお、議長(牛山 正)は、採決には加わりません。

区分 番号	件名	近藤 一美	森山 博美	藤森 靖明	藤森 綾子	岩波 万佐巳	吉澤 美樹郎	牛山 実弦	小泉 正幸	高木 智子	大津 学	横山 真	小山 博子	伊藤 浩平	井上 登	議決 結果
議案 第2号	令和8年度諏訪市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決
議案 第3号	令和8年度諏訪市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決
議案 第18号	諏訪市福祉医療費給付金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決
議案 第20号	諏訪市国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決
議案 第22号	工事請負契約をするについて	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第23号	工事請負契約をするについて	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第26号	令和7年度諏訪市一般会計補正予算(第9号)	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情 第39号	消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、 薬の追加負担を行わないことを求める陳情書	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	不採択

※陳情については社会文教委員会の審査結果に基づき採決しました

表紙のご紹介

★今回は、諏訪南中学校美術部の皆さんによる作品をご紹介します★

諏訪南中学校美術部は3年生12人、2年生15人、1年生12人の部員が思い思いに絵画やイラスト、造形など様々な作品に取り組んでいます。

毎年文化祭のときは、生徒会が決めたテーマに合わせてステージバックや階段アートを制作していて、3年生は最後の作品として指揮を振りました。ステージバックは4m×7mの大作で、1か月かかったそうです。イルカやクジラの絵は超音波でコミュニケーションがとれるから、というように一つのキャラクターに意味があり、心を込めてかき上げたんだなあと感じました。

卒業する川勝部長(当時3年生)からの「描きたいものは何でも描いた方がいい」との言葉に、山口次期部長(当時2年生)から「魂を込めます」と力強い宣言がありました。これからも自分たちの表現を追求していきましょう!

(取材:令和7年12月)



表紙作品への想い

美術部では、「メッセージ:みんなの聲が力になる。」というテーマをもとにステージバックを制作しました。中心に手紙を持った手を描くことで、メッセージ性を意識しました。そのまわりには、旗、マイク、スピーカー、メガホン、短冊など応援を象徴するものを描きました。

今年も部員全員で1から作り上げた作品です。

旧部長(3年) 川勝 桜実さん



階段アート



作品制作の様子



階段アート

ちいき
本棚

に掲載しています



こちらから→



日本全国の地方自治体でつくられる「広報誌」「議会だより」「観光案内」を一つの本棚に集めシェアをするもので、土地の人や特性を活かした新しい取組など、個性あふれる地域の情報が満載です!無料でスマホ・タブレット・パソコンから閲覧できます。すわ市議会だよりも前号から掲載しています!

議会改革推進特別委員会 行政視察報告

2月3日・4日の2日間、茨城県取手市及び埼玉県宮代町を訪問し、議会改革に関する行政視察を行いました。

取手市では、ICTを活用した議会運営やオンライン・ハイブリッド型行政視察の取組、さらにAIと感情解析を活用したカスタマーハラスメント対策について説明を受けました。不適切発言の検知や職員の安全確保などの仕組みづくりが進められており、議会運営の効率化やDXを活用した行政サービスの先進事例として大変参考になりました。

宮代町では、ハラスメント根絶条例の制定後の運用状況や課題について学びました。条例制定にとどまらず、相談体制の整備など、実効性を担保する取組が重要であることを改めて認識しました。

今回の視察で得た知見を、今後の諏訪市議会の改革と信頼向上に生かしてまいります。



取手市



宮代町

議会改革アドバイザー岩崎弘宜氏による 議員研修会を開催しました！

2月21日・22日の2日間にわたり、市役所5階大会議室において第4回岩崎議会改革アドバイザー研修会を開催しました。

初日は「完成させましょう！議会改革ロードマップ～市民・議会のためのICT活用～」をテーマに実施しました。ICTの効果的な活用により、議会運営の効率化と情報公開の充実を図り、より開かれた議会へ発展させること、さらに議決機関として十分な議論を尽くせる環境を整えることで議会の責任をより確かなものとし、市民の信頼向上につなげることを目的としました。研修では2テーブルに分かれて意見交換を行い、各議員から具体的かつ活発な意見が出されました。

2日目は「本会議・委員会運営をブラッシュアップ～市民のための対等で活発な議論に～」をテーマに実施しました。セッション1では、予算・決算審査を常任または特別委員会で一体的に行い、補正予算も含めて年間を通じて調査することを想定し、そのメリット・デメリットについて対話を行いました。セッション2では、執行部との対等な関係構築に向けた「反問権」の規定について議論しました。質問準備の在り方、反問により得られた情報の充分性、答弁整理の方法、議長・事務局による行使判断の適切性、運用上の改善点、市民にとっての分かりやすさなど、多角的な視点から意見を出し合いました。

本研修は講演形式ではなく、議員の意見を基に助言をいただく対話型で行われたため、各議員が主体的かつ積極的に参加し、実践的な学びを深める機会となりました。



第10期議会だよりモニターを募集します!

～皆様のご意見をお聞かせください～



お申し込みはこちらから!

◇活動内容…年4回の議会だよりについてのアンケート調査に回答する
年2回の議会だよりモニター連絡会議に出席するなど

- ◇任期…委嘱状を交付された日から1年間
- ◇対象…満18歳以上の諏訪市民の方(市の職員は除く)
- ◇募集定員…15人以内(応募多数の場合は抽選となります) ※報酬はありません。
- ◇申し込み方法…スマホ等で右上のQRコードを読み込んでお申込みいただくか、申込書(議会事務局にて入手または諏訪市ホームページよりダウンロード)に必要事項をご記入のうえ、郵便、FAX、メールにて議会事務局までご提出ください。5月20日(水曜日)必着でお願いします。

6月定例会は5月26日(火)招集
予定です。詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定し、ホームページでお知らせする予定です。

議会を傍聴しましょう!

諏訪市議会では皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。

請願・陳情を提出することができます!

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

- 締切りは**5月18日(月)正午**までです。提出方法など、詳しくは事前にお問い合わせください。

議会に参加しましょう!



議会をテレビ・パソコンで見ましょう!

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」(121ch)で生中継しています。また代表・一般質問の映像は定例会終了後にYouTubeにアップしています。各議員のQRコードを読み込むと、動画一覧ページに移動しますので、ぜひご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

6月定例会日程(10:00～予定)

月日	会議
5月26日(火)	提案説明、議案質疑、付託
6月 1日(月)	代表・一般質問
2日(火)	一般質問
3日(水)	一般質問
11日(木)	委員長報告、採決

※中継日程は変更になる場合があります。

編集委員よりひとこと

先日、開催された2026冬季オリンピックピック・パラリンピックで活躍した地元出身オリンピック・パラリンピアンの方は、私たち市民に大きな感動と誇りを与えてくれます。ふるさとから世界へ挑戦するその姿は、努力の積み重ねが未来を切り拓くことを教えてくれます。

これまでに美術作品等を掲載された、また取材等にご協力いただいた児童生徒の皆さんにも、この機会を通じて、議会や行政の役割に関心を持ち、自らのまちの未来について考えるきっかけとしていただければ幸いです。これからの紙面づくりを通して、開かれた議会の実現に努めてまいります。ぜひ皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

(藤森靖明)

議会だより編集委員

- 委員長 横山 真
- 副委員長 大津 学
- 委員 藤森 靖
- 委員 藤森 綾
- 委員 岩波 万
- 委員 岩波 佐
- 委員 牛山 実
- 委員 牛山 弦



諏訪市公式LINEで議会だよりを配信しています!

諏訪市公式LINEにて議会だよりを配信しています。

右記QRコードを読み込むか、

LINEアプリ内で「諏訪市」または「@suwacity」と検索してください!



友だち登録はこちらから!